

昭和54年の開館以来、豊橋市美術博物館では資料の収集活動に力を注いで来ました。今回は1100点をこえる美術資料作品のなかから〈絵画にみる物語〉〈語りかける絵画〉をテーマに、近世絵画から現代にいたる多様な世界をめくります。

宗教・神話・歴史などを主題とした絵画は、かつて西洋美術の流れのなかで主流を占めてきましたが、近代に至って創造の主体は物語的テーマから離れ、純粋な造形を追求するようになりました。東洋では仏教や説話、物語や故事に由来する絵画も手がけられてきましたが、西洋化の流れの中で同様に衰退をみせます。しかし、かつて観る者が共有していた物語性やテーマは形を変え、その時々で作者の個性やイデオロギー、内的な世界観にあわせて「物語る絵画」としてあらわれてきているといえるでしょう。

本展では、実際に物語そのものの情景を表現した道釈人物画などの近世絵画や物語の挿絵原画だけでなく、観るものに語りかけるもの、強いメッセージを発するもの、物語的な拡がりを持ち、イメージを掻き立てる幻想的な作品など、幅広い意味でわれわれに〈もの・語る〉絵画を紹介いたします。

出品作品は「伝説・物語を主題とした絵画」として、東海道各宿の故事・伝説を描いた歌川広重・三代豊国・国芳の競作〈東海道五十三対〉にはじまり、長澤芦雪《隻履達磨図》、恩田石峰《三士桃苑図》（東観音寺寄託）、さらに芥川沙織《民話》《天を突き上げるクノチ》・中村正義《降魔成道》・平賀敬《カブ札のある室内風景》、「メッセージあるいは事件を主題とした絵画」として山本鉄男《ベトナム戦争(処刑)》・山下菊二《海を渡る捕虜服》・中村正義《何処へいく》、見るものがそこに物語を見出す絵画」として大島哲以《薔薇刑》・高木勲《スフィンクス》・斎藤真一《梅雨の頃》・中村宏《オペラグラス》・岡田徹《むこカラスと嫁ふくろ》などをご覧いただけます。

また、あわせて豊橋出身で漫画家として活動をはじめ、後に子供向けの絵本や教育図書の挿絵を手がけた岩田浩昌の資料を紹介するコーナーを併設いたしますので、幅広い物語世界をお楽しみください。

出品目録

□シンボル展示

No.	作者名	題名	制作年	大きさ	摘要	備考
1	遠山唯一	印度の華	昭和26年(1951)	195×330	紙本着彩	平成15年度岩井美弥子氏寄贈
2	大森運夫	碁太平記 白石嘶	平成2年(1990)	168.0×366.0	絹本着彩(六曲一隻屏風)	平成20年度大森運夫氏寄贈

□第1展示室「神仏・英雄・美人を描く」

No.	作者名	題名	制作年	大きさ	摘要	備考
3	歌川国芳	東海道五十三対 掛川	弘化年間(1844-48)	35.7×24.5	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
4	三代歌川豊国	東海道五十三対 袋井「桜が池の由来」	弘化年間(1844-48)	35.8×24.6	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
5	歌川国芳	東海道五十三対 見附「金札鶴」	天保14・弘化4(1843-47)	37.0×25.3	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
6	歌川広重	東海道五十三対 白須賀「女谷の傳」	弘化年間(1844-48)	37.1×25.3	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
7	歌川広重	東海道五十三対 二川	天保14・弘化4(1843-47)	37.0×25.3	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
8	歌川国芳	東海道五十三対 御油「山本勘助草廬」	弘化年間(1844-48)	36.1×25.0	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
9	歌川広重	東海道五十三対 赤坂「宮路山の故事」	弘化年間(1844-48)	36.3×24.9	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
10	歌川国芳	東海道五十三対 藤川	天保14・弘化4(1843-47)	36.4×24.6	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
11	歌川広重	東海道五十三対 岡崎「矢矧の宿」	天保14・弘化4(1843-47)	37.3×25.5	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
12	歌川国芳	東海道五十三対 池鯉鮒	弘化年間(1844-48)	36.6×24.0	大判縦絵	二川宿本陣資料館蔵
13	長澤蘆雪	隻履達磨図	天明6年(1786)頃	134.8×56.0	紙本墨画・淡彩	平成12年度購入
14	恩田石峰	三士桃苑図	文化3年(1806)	143.0×80.0	絹本着彩	東観音寺寄託
15	原田圭岳	鹿寿老図	文久2年(1862)	121.5×53.2	絹本着彩	平成14年度購入
16	横井金谷	六種大津絵図	江戸後期(19C初頭頃)	135×58.2	紙本墨画・淡彩	平成14年度購入
17	鈴木拳山	建速須佐之男神於肥河上會給足名稚神之図	明治23年(1890)	172.5×86.5	絹本着彩	竹内コレクション
18	井村常山	前赤壁之図	大正元年(1912)	146.5×43.0	絹本着彩	平成11年度購入
19	夏目泰果	花咲翁図	昭和前期	136.0×32.3	紙本墨画・淡彩	竹内コレクション
20	夏目泰果	児島高德像	昭和前期	103.0×33.6	紙本墨画・淡彩	竹内コレクション
21	荒本文窓	孝子養老之滝図	昭和前期	114.5×36.2	絹本着彩	竹内コレクション
22	疋田芳沼	山間旅人図	明治・大正期	129.0×37.0	絹本着彩	竹内コレクション
23	森田曠平	平野観桜	昭和61年(1986)頃	72.2×52.8	紙本着彩	後藤和子コレクション
24	中村正義	降魔成道	昭和47年(1972)	26.5×53.0	紙本着彩	平成15年度購入
25	中村正義	説法	昭和47年(1972)	26.3×53.0	紙本着彩	平成5年度購入

□第2展示室「物語を舞う～祭礼と芸能」

No.	作者名	題名	制作年	大きさ	摘要	備考
26	大森運夫	灯翳	昭和45年(1970)	89.0×162.1	紙本着彩	平成12年度購入
27	浅田蘇泉	望郷の祭	昭和57年(1982)	145.5×112.0	紙本着彩	昭和58年度購入
28	市川 晃	花祭(地固めの舞)	昭和50年(1975)	97.0×145.5	麻布・油彩	昭和58年度購入
29	市川 晃	花祭(朝鬼の舞)	昭和50年(1975)	96.7×145.5	麻布・油彩	昭和58年度市川晃氏寄贈
30	市川 晃	花祭・花の舞	昭和43年(1968)	27.0×37.9	紙、鉛筆・パステル	昭和61年度市川晃氏寄贈
31	市川 晃	花祭・朝鬼の舞	昭和50年(1975)	27.0×38.0	紙、鉛筆・パステル	昭和61年度市川晃氏寄贈
32	市川 晃	花祭・地固めの舞	昭和50年(1975)	27.0×38.0	紙、鉛筆・パステル・着彩	昭和61年度購入
33	大森運夫	冬の夜神楽	昭和49年(1974)	18.4×40.4	紙、インク・着彩	平成3年度大森運夫氏寄贈
34	大森運夫	伝承・浄夜毛越寺	昭和56年(1981)	17.5×29.0	紙、インク・着彩	平成3年度大森運夫氏寄贈
35	大森運夫	伝承・浄夜毛越寺	昭和56年(1981)	17.5×29.0	紙、インク・着彩	平成3年度大森運夫氏寄贈

□第3展示室「河野通勢『項羽と劉邦』（長興善郎著）挿絵」大正10年（1921）

No.	題名	大きさ	摘要	備考
36	表紙下絵	20.0×29.0	紙、墨	平成3年度購入
37	見返し下絵	20.0×29.0	紙、墨	平成3年度購入
38	扉絵	26.0×34.5	紙、墨	平成3年度購入
39	第1幕第1場「項羽虞姫の首を刀にてたたく」	34.5×25.5	紙、墨	平成3年度購入
40	第1幕第3場「虞姫は鷹狩に使う鷹を持ち居る」	25.3×34.5	紙、墨	平成3年度購入
41	第1幕第3場「楚の懐王と村の若者」	25.5×34.8	紙、墨、淡彩	平成3年度購入
42	第1幕第3場「項羽と懐王の前で舞う虞姫」	25.8×34.1	紙、墨	平成元年度森緑翠氏寄贈
43	第2幕第1場「兵隊の中で劉邦萬歳と叫ぶ桃娘」	24.5×34.5	紙、墨	平成3年度購入
44	第2幕第1場「洗濯する桃娘と釣をする韓信」	30.0×20.8	紙、墨	平成3年度購入
45	第2幕第3場「劉邦の陣、前に咸陽の市民」	25.7×34.7	紙、墨	平成3年度購入
46	第3幕第1場「范増と鐘離味にて劉邦を殺さんとす」	25.7×34.4	紙、墨	平成3年度購入
47	第3幕第1場「虞姫少年姿の桃娘を可愛がる」	25.8×34.3	紙、墨	平成3年度購入
48	第3幕第1場「項羽が劉邦を殺そうとするが、桃娘が舞いながら邪魔をする」	25.5×34.3	紙、墨	平成3年度購入
49	第3幕第2場「韓信と桃娘、ダットン人の三人」	25.5×34.5	紙、墨、淡彩	平成3年度購入
50	第4幕第1場下絵（拾）	29.0×20.0	紙、墨	平成3年度購入
51	第4幕第1場「項羽が鶴を殺す、虞姫から目出度いといわれ」	34.0×25.2	紙、墨、淡彩	平成3年度購入
52	第4幕第2場「巴蜀山中に於ける劉邦の屯」	24.5×34.5	紙、墨	平成3年度購入
53	第5幕第2場「韓信の館を逃げ出す虞姫と李左車」	25.2×34.5	紙、墨	平成3年度購入
54	第5幕第3場「最後の舞の虞姫と腰元」	25.5×34.3	紙、墨	平成3年度購入
55	大詰「逃げる項羽を殺さんとする張良曹參」	25.5×34.0	紙、墨	平成3年度購入
56	大詰「殺された項羽をとりまく兵士達」	25.3×34.3	紙、墨	平成3年度購入
57	大詰「項羽を葬る劉邦」	25.7×34.7	紙、墨	平成3年度購入

□第4展示室「物語から（もの・語り）へ」

No.	作者名	題名	制作年	大きさ	摘要	備考
58	芥川沙織	民話より	昭和29年（1954）	133.0×92.0	綿布、染色	平成12年度購入
59	芥川沙織	天を突き上げるクノチ	昭和30年（1955）	133.0×92.0	綿布、染色	平成12年度購入
60	田島征三	ぼくたちの踊る踊り	昭和52年（1977）	129.0×161.0	紙本着彩	平成2年度購入
60	斎藤真一	梅雨の頃	昭和46年（1971）	130.3×97.0	麻布、油彩	平成2年度購入
62	大島哲以	薔薇刑	昭和44年（1969）	142.5×107.5	麻布、着彩	平成14年度購入
63	平賀 敬	窓	昭和43年（1968）	116.4×90.9	麻布、油彩	平成13年度購入
64	平賀 敬	カブ札のある室内風景	昭和55年（1980）	130.3×162.2	麻布、アクリル	平成13年度購入
65	中村 宏	オペラグラス1	昭和41年（1966）	72.8×91.0	麻布、油彩	平成13年度購入
66	中村 宏	オペラグラス2	昭和41年（1966）	72.8×91.0	麻布、油彩	平成13年度購入
67	岡田 徹	むこカラスと嫁ふくろ	昭和50年（1975）	130.3×162.1	麻布、油彩	平成15年度購入
68	中村正義	何処へいく	昭和49年（1974）	207.5×162.5	紙本着彩	昭和57年度寄贈
69	山下菊二	海を渡る捕虜服	昭和43年（1968）	162.0×97.1	麻布、油彩	平成10年度購入
70	山本鉄男	ベトナム戦争（処刑）	昭和49年（1964）	69.0×91.4	板、油彩	平成6年度山本秀子氏寄贈
71	中島 良	水害地の人（母と子）	昭和32年（1957）	117.2×90.9	麻布、油彩	昭和59年度購入
72	仲谷孝夫	白いテーブル	平成7年（1995）	162.1×130.3	麻布、油彩	平成13年度仲谷孝夫氏寄贈
73	高木 勲	スフィンクス	昭和57年（1982）	80.3×100.0	麻布、アクリル	平成12年度高木和子氏寄贈
74	近藤文雄	月曜日に逢った人	昭和42年（1967）	37.0×52.5	紙、墨・インク・水彩・色鉛筆	平成7年度購入
75	近藤文雄	焦り急ぐ	昭和42年（1967）	37.6×52.5	紙、墨・インク・水彩・色鉛筆	平成7年度購入
76	近藤文雄	裁きははじまる	昭和42年（1967）	37.0×53.2	紙、墨・インク・水彩・色鉛筆	平成7年度購入
77	近藤文雄	連なろうとして	昭和50年（1975）	36.6×52.5	紙、墨・インク・水彩・色鉛筆	平成7年度購入
78	山下菊二	作品（ペイルート82.9）	昭和57年（1982）	39.3×26.5	紙、印刷物・インク	平成10年度購入
79	山下菊二	作品（ペイルート82.9）	昭和57年（1982）	38.9×27.8	紙、印刷物・インク	平成10年度購入
80	山下菊二	作品（ペイルート82.9）	昭和57年（1982）	36.8×28.7	紙、印刷物・水彩	平成10年度購入
81	山下菊二	作品（ペイルート82.9）	昭和57年（1982）	38.2×28.6	紙、印刷物・水彩	平成10年度購入
82	仲谷孝夫	造形の骨	昭和62年（1987）	27.0×38.0	紙、インク・コンテ・他	平成13年度仲谷孝夫氏寄贈
83	仲谷孝夫	骨が美しいなどというな	昭和62年（1987）	27.0×38.0	紙、インク・コンテ	平成13年度仲谷孝夫氏寄贈
84	仲谷孝夫	貝の市民	昭和62年（1987）	27.0×38.0	紙、インク・コンテ	平成13年度仲谷孝夫氏寄贈

□第5展示室「岩田浩昌の仕事」

資料名	著者名	出版年	摘要
「ヒヨコさんのほがらか手帖」	岩田浩昌	昭和24年（1949）	昭星社刊／書籍2冊
「キナコさん」	岩田浩昌	昭和24年（1949）	山本文人刊／書籍1冊
「小学三年生」（「光と風の子」挿絵掲載）	福田清人	昭和35年（1960）	小学館刊／雑誌1冊
「子どもの伝記25／二宮金次郎」	小俣万次郎	昭和50年（1975）	ポプラ社刊／書籍1冊・原画全48枚
「子ども伝記図書館12／信念をつらぬいた人びと／リンカーン・キリスト・日蓮・ガンジー」	三越左千夫、他	昭和53年（1978）	学研刊／書籍1冊・「日蓮」原画全11枚
「小学生世界の伝記7／キュリー夫人」	山下喬子	昭和54年（1979）	学研刊／書籍1冊・原画全44枚
「学研おはなしえほん／世界の名作・民話12／シンデレラ」	立原えりか	昭和58年（1983）	学研刊／書籍1冊・原画全16枚

※上記いずれも平成19年度岩田智恵子氏寄贈